

第1期 第2四半期 株主通信

平成27年1月1日～平成27年6月30日

Business Report

目次

グループ中核概念	01
ごあいさつ	02
四半期連結業績ハイライト	03
四半期連結財務諸表	05
トピックス	07
グループ会社紹介	09
会社情報	14

グループ中核概念

Vision

日本創発グループの
存在意義／めざすこと

Mission

ビジョンの実現に向けて、
日本創発グループがなすべきこと

Value

ビジョンとミッションの下、
日本創発グループが
お客さまや社会に提供する価値

We craft your imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、
それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、ベスト・パートナーとなることをめざします。
そのためにも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォローまでのプロセスとスピードにおいても、
言い訳のない高い品質を実現します。

プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える成果をお届けし、その笑顔を見ることが。
もっとその笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。
そして、そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と会社が結びつき、切磋琢磨している集団です。
そこに息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しながら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力と先進デジタル技術を駆使して、
クライアントの想いを、今まで見たことのないカタチでターゲットの心に刻みつけていきます。

よき市民

私たちは、一人ひとりとしても、また会社としても、「良き市民」として、お客さま、
投資家、協力企業、業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任をしっかりと果たしていきます。

株主のみなさまへ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、株式会社日本創発グループ 第1期第2四半期(平成27年1月1日から平成27年6月30日)の事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、原油価格の下落や円安の定着により、輸出企業を中心に企業収益や雇用環境等の改善が見られ、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、円安による原材料などの輸入価格の高騰、海外経済の下振れ懸念、東欧及び中東地域などの地政学的リスク等、先行きは不透明な状況にあります。

また、当社企業グループの属するクリエイティブサービス業界におきましては、総じて従来型の印刷サービスの需要は減少傾向にあります。

このような環境下において、当社企業グループは多様化するクリエイティブ需要に対して、オンデマンド印刷、サインディスプレイ、付加価値印刷、オフセット印刷、3DCG・映像制作、3D立体造形出力サービスなど、広範・豊富な商品ラインナップとワンストップ製造、各種付帯サービスを拡充し、対応に努めております。

また、株式会社美松堂、株式会社メディコス・エンタテインメント、株式会社エム・ビー・ビー及び株式会社アスティが第1四半期連結会計期間より連結業績に加わっております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高162億97百万円(前年同期比47.4%増)、営業利益は2億33百万円(前年同期比10.4%増)、匿名組合出資契約の運用損が先行したことにより経常損失2億54百万円(前年同期は経常利益2億7百万円)、四半期純損失3億29百万円(前年同期は不動産売却に伴う特別利益及び税効果により四半期純利益10億2百万円)となりました。

当社は平成27年1月5日に単独株式移転により東京リスマチック株式会社の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲につきましては、それまでの東京リスマチック株式会社の連結の範囲と実質的な変更はありません。開示データにおきましては、前年同四半期と比較を行っている項目につきましては東京リスマチック株式会社の平成26年12月期第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年6月30日まで)との比較、また、前連結会計年度末と比較を行っている項目につきましては東京リスマチック株式会社の平成26年12月期連結会計年度末(平成26年12月31日)との比較を行っております。

当社グループは、今後も「クリエイティブをサポートする企業集団」として、クリエイティブサービス事業を軸にビジネス展開を積極的に推進することで、必要不可欠な企業集団として企業価値の向上を図るとともに株主の皆様のご期待に応えるべく努力してまいります。

皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

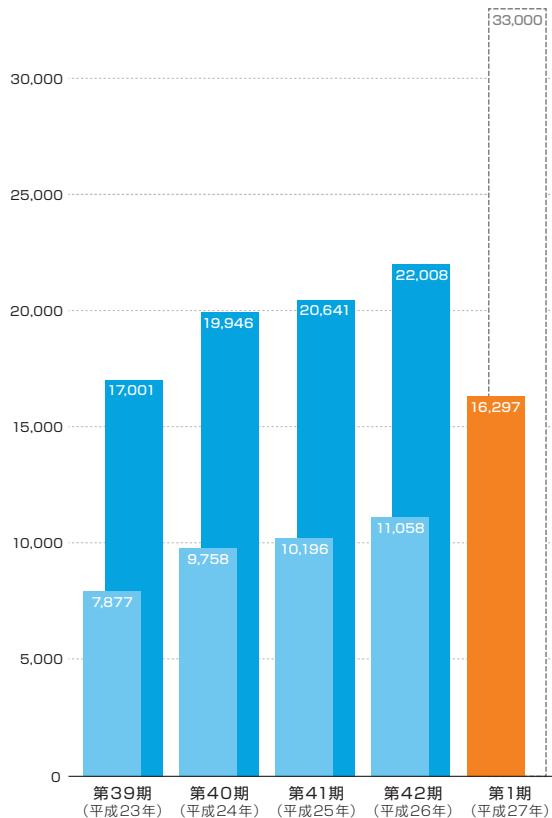
平成27年9月
代表取締役社長 鈴木 隆一

四半期連結業績ハイライト

売上高

前期比 **↑47%**

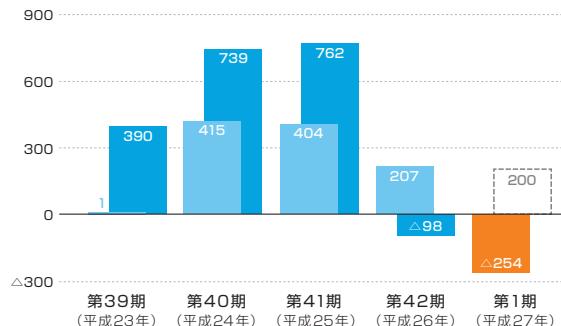
■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 第1期 第2四半期 □ 通期予想
(単位:百万円)



経常利益

前期比 —

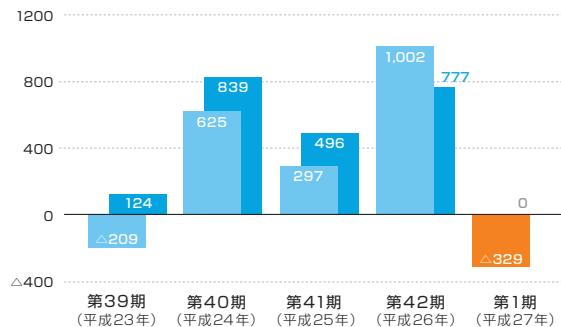
■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 第1期 第2四半期 □ 通期予想
(単位:百万円)



当期純利益

前期比 —

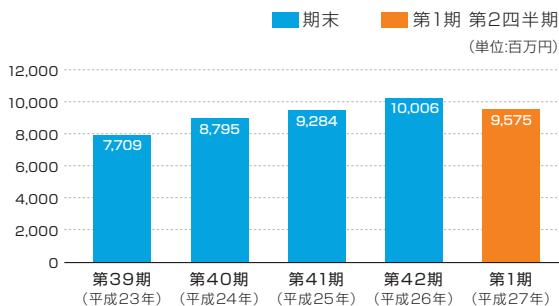
■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 第1期 第2四半期 □ 通期予想
(単位:百万円)



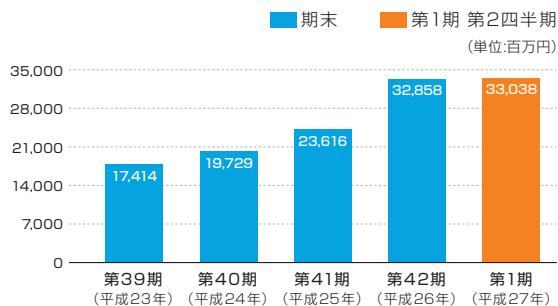
開示データについて

平成26年12月期以前の開示データにつきましては、株式会社日本創発グループの設立に伴い
上場廃止・完全子会社となった旧証券コード7861 東京リスマチック株式会社の財務データを開示しております。

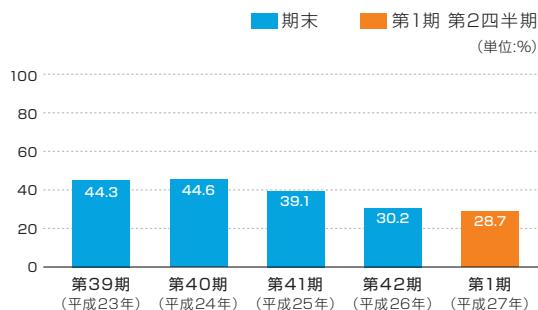
純資産



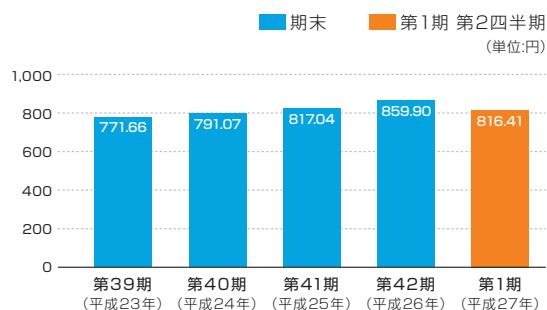
総資産



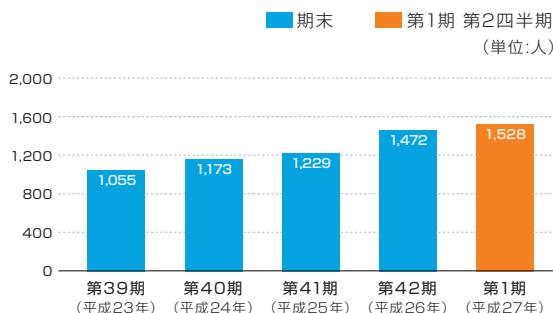
自己資本比率



1株当たり純資産



従業員数



四半期連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期	当期	科目	前期	当期
	平成26年12月31日現在	平成27年6月30日現在		平成26年12月31日現在	平成27年6月30日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	13,246	14,247	流動負債	16,720	16,420
現金及び預金	4,173	6,140	支払手形及び買掛金	2,544	1,632
受取手形及び売掛金	7,479	6,786	短期借入金	10,908	11,880
その他	1,594	1,320	1年内返済予定の長期借入金	676	776
			その他	2,591	2,131
固定資産	19,612	18,791	固定負債	6,132	7,042
有形固定資産	14,538	14,435	長期借入金	4,118	4,568
建物及び構築物	3,840	3,771	その他	2,013	2,474
機械装置及び運搬具	3,258	3,293	負債合計	22,852	23,462
土地	7,223	7,177			
その他	215	193	(純資産の部)		
無形固定資産	2,266	2,070	株主資本	9,775	9,303
のれん	2,026	1,854	資本金	1,279	400
その他	240	216	資本剰余金	2,374	3,194
			利益剰余金	6,388	5,939
			自己株式	△267	△229
投資その他の資産	2,807	2,285	その他の包括利益累計額	146	186
投資有価証券	1,713	1,278	その他有価証券評価差額金	137	168
その他	1,093	1,006	為替換算調整勘定	24	24
			退職給付に係る調整累計額	△15	△7
			少数株主持分	84	85
			純資産合計	10,006	9,575
資産合計	32,858	33,038	負債純資産合計	32,858	33,038

開示データについて

平成26年12月期以前の開示データにつきましては、株式会社日本創発グループの設立に伴い
上場廃止・完全子会社となった旧証券コード7861 東京リスマチック株式会社の財務データを開示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	平成27年1月1日から 平成27年6月30日まで
売上高	11,058	16,297
売上原価	8,095	12,492
売上総利益	2,962	3,804
販売費及び一般管理費	2,751	3,570
営業利益	211	233
営業外収益	62	59
営業外費用	66	547
経常利益	207	△254
特別利益	771	46
特別損失	56	39
税金等調整前四半期純利益	922	△247
少数株主損益調整前 四半期純利益	1,004	△331
四半期純利益	1,002	△329

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	平成27年1月1日から 平成27年6月30日まで
少数株主損益調整前四半期純利益	1,004	△331
その他有価証券評価差額金	19	31
退職給付に係る調整額	-	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	0
その他の包括利益合計	15	40
四半期包括利益	1,019	△291

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	平成27年1月1日から 平成27年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	306	768
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,756	△131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,952	1,325
現金及び現金同等物の増減額	△888	1,962
現金及び現金同等物の期首残高	3,481	4,170
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,592	6,132

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,279	2,374	6,388	△267	9,775	137	24	△15	146	84	10,006
会計方針の変更による 累積的影響額			△50		△50						△50
会計方針の変更を 反映した当期首残高	1,279	2,374	6,337	△267	9,724	137	24	△15	146	84	9,955
株式移転による増加 剰余金の配当	△879	879	△69	2	-						-
四半期純利益		△71	△329		△138						△138
自己株式の処分		20		35	55						55
連結子会社株式の 取得による持分の増減		△9			△9						△9
株主資本以外の 項目の変動額						31	0	7	40	1	41
当四半期変動額合計	△879	819	△398	37	△421	31	0	7	40	1	△379
当四半期末残高	400	3,194	5,939	△229	9,303	168	24	△7	186	85	9,575

トピックス

日本創発グループの設立について

当社は、平成27年1月5日に単独株式移転により東京リスマチック株式会社の完全親会社として設立され、東京証券取引所JASDAQ市場に上場いたしました。それに伴い、東京リスマチック株式会社はその完全子会社となりました。

当社グループの属するクリエイティブサービス業界におきまして、出版印刷については、電子書籍やインターネットの普及により需要は縮小傾向となっています。また商業印刷につきましても、インターネットの普及や情報媒体の多様化により需要は低下してきております。

このような環境下において、当社グループはお客様の需要に対応するため印刷業界の枠にとらわれず、事業領域を拡大してまいりました。オンデマンド印刷およびサインディスプレイ設備の強化、またM&Aにより付加価値印刷、3DCG・映像コンテンツ制作等を商品ラインナップとして拡充し、オフセット印刷設備につきましても、環境を重視したUV印刷への切り替えを進めてまいりました。加えて、3D立体造形出力サービス等、お客様の需要に対応するためのワンストップ体制を構築してまいりました。

今後におきましても、IT技術等の技術革新を起因とする需要の変化が予想され、さらなる事業領域の拡大が必要となります。その手段としてM&Aによる需要対応は有効な方法の1つであり、M&Aによるグループ会社の増加、およびグループ会社の再編も想定されます。

過去におけるグループ経営統治は東京リスマチック株式会社の組織で対応してまいりましたが、グループ全体の最適化を目的とした意思決定や経営資源配分、グループ各社の役割の明確化と事業責任の徹底、M&Aなどを活用した事業領域の拡大、または機動的な組織再編など、グループ全体の企業価値向上のための経営体制の構築が不可欠であると考え、持株会社体制へ移行いたしました。

当社は、グループ全体の経営を行う統括会社として、新たなコーポレートガバナンス体制のもと、環境変化に対応した機動的かつダイナミックな経営判断により経営の機動性を向上させるとともに、効果的な経営資源の調達および配分を行うことでグループの経営効率を向上させ、グループ全体の永続的な成長を実現してまいります。

当社グループは、今後も「クリエイティブをサポートする企業集団」として、クリエイティブサービス事業を軸にビジネス展開を積極的に推進することで、必要不可欠な企業集団として企業価値の向上を図ってまいります。

株式会社サカモトがグループ化 2015年7月1日

平成27年7月1日付で、株式会社サカモト（設立：昭和33年10月2日、従業員数：87名）が当社グループに加わりました。

株式会社サカモトは、昭和25年1月に創業し、数々のユニークなアイデアを盛り込んだ筆記用具などを開発・製造・販売して来ております。時代の変化に対応し、文具だけではなく現在では多種多様なエンターテインメント性のある高付加価値商品を企画提案し販売をしております。

最近では『DECOチョコ』等オンデマンド印刷を駆使した大ヒット商品も創出してメディアにも大きく取り上げられている企業です。その開発力・商品力の高さからOEMの依頼も多く、同社においてはOEM・オリジナル商品の両面で業績を大きく伸ばしてまいりました。

同社が当社グループに加わるにより、事業領域の拡大、また両社が保有する人的資源とノウハウを融合し、当社グループの企業価値の一層の向上を図ることを目的にしております。



グループ会社紹介

当社グループは、純粋持株会社である株式会社日本創発グループと各事業領域における事業会社から構成されています。

各事業会社はそれぞれ独自の強みを持っています。

純粋持株会社である日本創発グループは各事業会社の経営管理およびそれに付随する経営資源調達配分の最適化を担うと共に、各社のシナジー創出と経営効率の向上を促進します。



各社紹介 ①



成旺印刷株式会社
エンタテインメント関連印刷
議決権比率:100%



株式会社大熊整美堂
出版印刷
議決権比率:100%



サンエーカガク印刷株式会社
付加価値印刷・シールラベル印刷
議決権比率:100%



株式会社キョーココ
アルバム制作
議決権比率:100%



プリンティングイン株式会社
同人誌・美術印刷・ギャラリー運営
議決権比率:100%



株式会社ポパル
販売促進コンサルティング
トータルプロデュース
議決権比率:88%



各社紹介 ②



株式会社アスティ
広告代理事業・SP企画制作
議決権比率：100%



株式会社プレーズ
コーポレートコミュニケーション・CSR
議決権比率：100%



株式会社キャドセンター
3DCG・デジタルコンテンツ制作
議決権比率：99%



株式会社メディコス・エンタテインメント
フィギュア企画・製作・製造
議決権比率：99%



© 荒木飛呂彦 & LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社



株式会社 サカモト

株式会社サカモト
ファンシー・キャラクター文具
雑貨の企画・製造
議決権比率：98%



各社紹介 ③ (工場付帯グループ)

Lithmatic
東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.net>

東京リスマチック株式会社
商業印刷・サインディスプレイ
SPツール企画制作
議決権比率: 100%



BISHODO

株式会社美松堂
出版印刷・商業印刷・SPツール
議決権比率: 100%



株式会社エム・ピー・ビー
パッケージ仕器・企画製造
議決権比率: 91%



各社紹介 4 (その他関連会社)

microgl^obe

株式会社マイクログローブ

WEB制作
WEBプロモーション企画制作
議決権比率:99%



株式会社ビアンコ

パッケージ・プロモーションツール企画
構造設計・タミー製作
議決権比率:100%



IMAGE MAGIC

株式会社イメージ・マジック

ノベルティ製作
議決権比率:47%



LAUNSELOT
Graphic Design Inc

株式会社ランスロットグラフィックデザイン

立体成型物製造加工
議決権比率:33%



SO-KEN

株式会社SO-KEN(ソウケン)

機能性インキ開発
議決権比率:30%



会社情報

会社概要

商号	株式会社日本創発グループ
英文商号	JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd.
事業内容	傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務
設立年月日	2015年1月5日
本社所在地	〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6-41-8
資本金	400,000,000円
発行済株式総数	12,187,280株
決算期	12月31日
会計監査人	PwCあらた監査法人
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行
上場取引所	東京証券取引所JASDAQ市場(証券コード7814)
単元株	100株
取引金融機関	みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行
連結従業員数	1,528名(H27/6/30/現在)※臨時雇用者は含まれておりません。
顧問弁護士	荒山國雄法律事務所

役員

代表取締役社長	鈴木 隆一
取締役	寺澤 眞一
取締役	鈴木 俊郎
取締役	根岸 大蔵
常勤監査役(社外)	柴崎 隆夫
常勤監査役(社外)	齊藤 進
常勤監査役(社外)	大塚 利百紀
監査役(社外)	萩原 秀子
監査役(社外)	西川 清子

株式情報

証券コード	7814
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数	12,187,280株(H27/6/30/現在)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行
決算期	12月31日
定時株主総会	3月

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
剰余金の配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
公告方法	電子公告 URL: http://www.jcpjg.co.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル)

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。

URL: <http://www.jcpjg.co.jp/>



株式会社日本創発グループ

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6-41-8
TEL.03-3807-8411